

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業の現状（DOC）	事務事業名	No. 720303	コミュニティFM番組制作放送事業				主管課名	広報課				
	この事務事業の位置	政策	市民と行政の協働による自立した自治体経営				課長名	加納正活				
		施策	市民サービスを高める行政運営の推進									
		基本事業	情報発信力の強化									
	(1)事業の概要											
	・市からのお知らせや行事、イベントなどのニュースを市政啓発番組として制作し、コミュニティFMで放送し情報を提供することで、市政に対する理解と関心を高める。 ・災害時には、臨時番組として緊急災害情報を放送する。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
							名称	単位				
							市政番組制作数	本				
							その指標					
	(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)											
市からのお知らせや行事、イベントを9分間（土日は4分間）のニュースとして、毎日午前8時と午後6時（土、日は午前8時のみ）に放送。月1回、市長がパーソナリティと生放送で対話する市長ホットラインを放送した。番組内で地震や台風情報を放送した。												
24年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
市民 受信可能世帯						名称	単位					
						市民	人					
						受信可能世帯数	世帯					
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
コミュニティFMの市政啓発番組を聴いてもらう						名称	単位					
						放送回数	回					
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
行政情報を積極的に公表・公開し、市政に関心を深めてもらう						名称	単位					
						広報紙以外で行政情報を得ていると答えた人の割合	%					
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の活動指標		本	618	627	627	627	627	627				
(6)の対象指標		人	58,216	58,762	60,600	61,400	62,500	63,700				
		世帯	21,900	21,833	22,700	23,100	23,600	24,200				
(7)の成果指標		回	678	627	627	627	627	627				
(8)の結果の成果指標		%	43	20.2	22	24	26	28				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	02	項	01	目	05
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	14,426	14,426	14,426	14,426	14,426	14,426				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	14,426	14,426	14,426	14,426	14,426	14,426				
人件費B		千円	521	2,029	564	564	564	564				
正職員従事時間×人数		時間×人	47×3	180×3	50×3	50×3	50×3	50×3				
正職員以外の人件費		千円										
その他費用C		千円	89	30								
トータルコストA+B+C		千円	15,036	16,485	14,990	14,990	14,990	14,990				
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0	0	0	0				
(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/世帯	1	1	1	1	1	1				
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 720303 コミュニティFM番組制作放送事業	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成13年1月 から	・市政番組の市民へのPR不足。 ・コミュニティFMの放送エリアはみよし市内全域であるが、出力が20Wであるため、一部に電波状態が悪く聴きにくいエリアがある。 ・自宅の携帯ラジオで放送を聴こうとしたら、聴くことができなかったという意見が議員からあった。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 平成13年1月に開局したコミュニティFM(エフエムとよた)を利用して、市政啓発番組の放送を開始した。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している → 東日本大震災の発生以来、コミュニティFMの有効性が見直されて来ている。	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 なし この事務を行う根拠又は理由 コミュニティFMは、住民に身近な話題を提供でき、情報の即時性の面から有効な市政啓発手段である。
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない →	理由
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある → 影響はない	理由又は内容
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容 広報紙などで、コミュニティFMの市政啓発番組をより多くの人に聴いてもらえるような啓発に努める
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性 ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない	内容
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない	内容
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない	内容

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
		・コミュニティFMの市政啓発番組をより多くの人に聴いてもらえるよう、広報紙などで番組の啓発に努める。 ・地上デジタル放送化されると電波状態が改善し、もっと聴きやすくなる。					